

II. 3. FD 活動、受賞歴

○ FD 活動

年月日	テーマ	実施場所	参加人数	実施母体（部会・講座等）	代表者
R5.4.4	外国書教科書の特注取寄せに関する生協との協議（第1回）	メールによる協議	2	朝鮮語部会	植田晃次
R5.7.11	外国書教科書の特注取寄せに関する生協との協議（第2回）	メールによる協議	2	朝鮮語部会	植田晃次
R5.8.8	学生用図書を選定（第1回）	言語文化 B 棟 朝鮮語研究室	1	朝鮮語部会	植田晃次
R5.8.10	学生用図書を選定（第2回）	言語文化 B 棟 朝鮮語研究室	1	朝鮮語部会	植田晃次
R5.11.14	新任教員の授業見学	共通教育 C307	5	中国語部会	王周明
R5.11.30	フランス語共通テスト作成会議 ①	言語文化 B 棟 B322 号室	5	フランス語	林千宏
R5.12.7	フランス語共通テスト作成会議 ②	言語文化 B 棟 B322 号室	5	フランス語	林千宏
R5.12.14	フランス語共通テスト作成会議 ③	言語文化 B 棟 B322 号室	5	フランス語	林千宏
R6.1.11	"フランス語共通テスト実施 (1/10 オンライン) および次回実施に向けて検討"	言語文化 B 棟 B322 号室	5	フランス語	林千宏
R6.1.15	外国書教科書の特注取寄せに関する生協との協議(第3回)	メールによる協議	2	朝鮮語部会	植田晃次
R6.1.23	2024 年度カリキュラムの総合的検討	言語文化 B 棟朝鮮語研究室	1	朝鮮語部会	植田晃次
R6.2.15	教科書の有効な活用と各教師のカリキュラムの効果的な連携についての方策の検討	ヨコタ村上孝之研究室 (B324)	2	ロシア語部会	ヨコタ村上孝之

○ 国立七大学外国語教育合同シンポジウム

令和5年11月24日（金）、国立七大学（北大、東北大、東大、名大、京大、阪大、九大）外国語教育連絡協議会に参加した。当番校は京都大学でオンラインでの開催となった。大阪大学が提案した協議題「授業外学習支援の現状と将来」の下、各大学が外国語に関する授業外の学習支援や授業支援について

報告し、広く意見交換を行った。大阪大学からは、人文学研究科言語文化学専攻里内克巳副専攻長、マルチリンガル教育センター森祐司センター長、マルチリンガル教育センター学習支援・社会学共創開発オフィス小口一郎オフィス長、マルチリンガル教育センター安部麻矢特任講師、国際教育交流センター瀬井陽子特任助教の5名が参加し、小口オフィス長の協議題発題趣旨説明後、安部特任講師及び瀬井特任助教が大阪大学の外国語学習支援活動として OU マルチリンガルプラザが行う様々な学習支援事業について報告した。

○ 人権問題への取り組み

- ・教職員対象キャンパス・ハラスメント防止研修会

日時：令和5年11月16日（木）15:10～16:10

会場：言語文化 A 棟 2 階 大・中会議室 A

講師：二宮 幸大 氏（大阪大学ハラスメント相談室 専門相談員）

テーマ：「ハラスメント防止に向けた行動目標～基礎から二次被害の防止まで～」

主催：人文学研究科言語文化学専攻キャンパス・ハラスメント問題小委員会

○ 受賞

令和5年度

- ・大阪大学賞（教育貢献部門）：今尾 康裕 准教授（マルチリンガル教育センター・岡本 清美 講師 との共同受賞）
- ・大阪大学賞（若手教員部門）：山田 彬亮 准教授
- ・日本英語学会大会優秀発表賞：山田 彬亮 准教授
- ・日本言語学会第167回大会発表賞：山田 彬亮 准教授